

PRESS RELEASE



Mercedes-Benz

2019年3月15日

報道関係各位

一般社団法人日本ゴルフツアー機構
会長 青木功

メルセデス・ベンツ日本株式会社
代表取締役社長 上野金太郎

メルセデス・ベンツ日本が日本ゴルフツアー機構の オフィシャルパートナー契約に合意

拝啓 春寒の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。
この度、一般社団法人日本ゴルフツアー機構(以下:JGTO、会長:青木功、所在地:東京都港区)とメルセデス・ベンツ日本株式会社(以下:MBJ、社長:上野金太郎、本社:東京都品川区)は、ツアー環境のより一層の充実を図り、世界に通じるプレーヤーを輩出するため、包括的な支援を行うオフィシャルパートナー契約に合意しましたのでお知らせ致します。

敬具

記

MBJのJGTOへの主なサポート内容は以下の通りです。

「メルセデス・ベンツ トータルポイントランキング」の設定

年間表彰の対象でもある「トータルポイントランキング」に、本年度から「メルセデス・ベンツ」の冠を設定。「メルセデス・ベンツ トータルポイントランキング」は、従来の賞金ランキングとは別に、ツアー部門別データの9部門のランキングをポイント化し、真の最優秀選手を選出するものとなっています。

年間で「メルセデス・ベンツ トータルポイントランキング」の1位になった選手には、メルセデス・ベンツ車両(Sクラス)と賞金100万円が贈呈されます。

各トーナメント終了後に変動するランキングは、JGTO公式ホームページ内で確認できます。

JGTO 会長 青木功のコメント

「日本ゴルフツアー機構(JGTO)は、1999年の設立以来、ツアー環境の整備・向上に努め、世界で戦えるツアープレーヤーを輩出し、国内外のゴルフファンに感動を与えてきました。同時に海外ツアーとも連携しトーナメントを開催するなど国際化にも歩を進めています。2016年・リオデジャネイロオリンピックからゴルフが正式種目として復活し、2020年・東京、2024年パリの各大会でのメダル獲得に向けて、ツアー環境のより一層の充実を図り、選手の実力強化が急務であると考えております。世界に通じるプレーヤーの輩出こそが国民、とりわけ子どもたちに夢と力を与え、我が国を元気にする源になるものと確信しております。

また、ゴルフを通じた<子どもたちの健全育成>、<地域社会への貢献>、<国際交流>など、私たちの目標実現に向けて、JGTOはさらなる努力を続けていく所存でございます」

PRESS RELEASE

MBJ 代表取締役社長 上野金太郎のコメント

「メルセデス・ベンツはスポーツ支援を社会的責任の一つと捉え、ゴルフはじめ、様々なジャンルのスポーツをサポートしております。特にゴルフは私どものお客様にも人気が高く、メルセデス・ベンツを身近に感じていただく非常に良い機会と考え、様々な大会のスポンサーやイベントを実施するほか、2012年からは日本女子プロゴルフ協会様のオフィシャルパートナーとしても活動しております。このたび新しくスタートするJGTO様とのパートナーシップ活動では、選手のモチベーション向上やファンの皆様へ喜んでいただける取り組みを通じ、日本におけるゴルフのさらなる振興とスポーツ文化の発展に寄与することを願っております。」

「メルセデス・ベンツ トータルポイントランキング」のポイント算出方法

賞金ランキングとは別に、9つの部門別データのランキングをそのままポイント化し、トータルポイントランキングを確定いたします。

実は、過去10年、賞金ランキングとトータルポイントランキング1位を同年度に両方獲得した選手は3人だけです。(2009年石川遼、2012年藤田寛之、2013年松山英樹)

1年間を通じて、安定して精度の高いプレーをキープすることと、僅差の勝負に勝つことを両立するのが、いかに難しいかということです。ちなみに、2018年の賞金王は今平周吾、トータルポイントランキング1位は池田勇太。2人とも、2冠を獲得してもおかしくない、王者にふさわしい実力派の選手です。

◇ポイントを算出するのは、次の9部門です。

- 1.パーキープ率:パーかそれより良いスコアを獲得する率
(2018年 1位 稲森佑貴)
- 2.パーオン率:パーオンをする率(パー4での1オン、パー5での2オンを含む)
(2018年 1位 姜庚男カンキョンナム)
- 3.バーディ率:1ラウンド当たりのバーディ獲得率
(2018年 1位 今平周吾)
- 4.イーグル率:1イーグルを獲得するために要するラウンド数
(2018年 1位 W・J・リー)
- 5.ドライビングティスタンス:ティショットの平均飛距離(18ホール中2ホールで計測)
(2018年 1位 額賀辰徳)
- 6.フェアウェイキープ率:ティショットがフェアウェイを捕らえた率(パー3を除く全てのホールで計測)
(2018年 1位 稲森佑貴)
- 7.サンドセーブ率:グリーンサイドのバンカーに入ってから2打かそれより少ない打数でカップインする率
(2018年 1位 野仲茂)
- 8.平均パット率:パーオンしたホールでの平均パット数
(2018年 1位 今平周吾)
- 9.平均ストローク:1ラウンド当たりの平均ストローク数(コース調整値を加味)
(2018年 1位 今平周吾)

※各部門の順位がタイの場合には、タイの順位を加算し、イーグルの獲得が無かった場合にあってはイーグル「0」の順位を加算する。

PRESS RELEASE

● JGTO について

一般社団法人日本ゴルフツアー機構は、「スポーツによる国際交流の担い手としての存在であること」、「スポーツの素晴らしさを恒常的に提供する使命」、「子供たちをはじめ次世代を担う人々の育成」、「スポーツ文化、国際社会、地域社会への貢献」、「スポーツ文化価値を生み出すためのパートナーとの共生」を基本理念として、設立されました。

男子プロゴルフツアーを統括する競技スポーツとして、「スポーツの素晴らしさとスポーツによる感動を提供する」責務を負うとともに、ゴルフの普及と振興、国際社会・地域社会への貢献活動や国際交流の推進、子供たちの健全な育成に寄与する社会的役割を果たすことを目的に、ツアー・トーナメントに関わる事業を行います。

● MBJ について

メルセデス・ベンツ日本株式会社は、ドイツの自動車メーカー・ダイムラー社の乗用車を扱う 100% 子会社の日本法人として、1986 年に設立されました。“メルセデス・ベンツ、最も愛されるブランドへ” というカンパニービジョンを掲げ、全国 216 のメルセデス・ベンツ正規販売店と共に、最高の製品、サービス、ブランド価値をお客様に提供すべく日々尽力しております。コンパクトカーから SUV まで、お客様の多様なライフスタイルにお応えする多様なラインアップを揃えるほか、最新の安全運転支援システムを搭載し、自動車を発明した会社の責任として、“事故無きクルマ社会”を目指しています。また、スポーツ支援を CSR 活動の一つととらえ、スポーツを通じて自然と向き合い、自分と向き合って生きる人たちを力強く応援するため、ゴルフをはじめとする様々なスポーツ支援を行っています。

以上